

ラボ・センター紹介

スマートシステムデザインラボ

(Smart System Design Laboratory)

担当教員: 神武 直彦 准教授

<http://www.ssdlab.sdm.keio.ac.jp/>

概要

スマートシステムデザインラボは、対象とする分野を特定せず、あらゆるものをシステムと捉え、5年後、10年後の社会でのそのシステムのあるべき姿を想像し、SDM研究科の教育で培うシステム思考、デザイン思考、マネジメント力を活用して、価値のあるスマートなシステムを創造する研究に取り組んでいます。メンバーの興味は幅広く、イノベーション、医療医薬、宇宙開発、屋内外測位、救急医療、空間デザイン、障害者支援、情報通信、自律飛行、スポーツ、地域活性、地理空間情報、ヒューマンインタフェース、ビッグデータ、ファシリテーション、プロセス改善、防災減災、まちづくりと様々です。それらの興味に応じて、多様なバックグラウンドを持ったメンバーが、世の中にイノベーションを起こすべく研究を行っています。国内に留まらず、アジア、アメリカ、ヨーロッパなどに研究実証フィールドがあることが特徴のひとつです。



ラボメンバーによる集合写真

研究領域

これらに限定しているわけではありませんが、現在、以下の4つの領域を中心に研究を推進しています。関連するキーワードは以下の通りです。

SPACE: 宇宙システム

宇宙サービス、衛星測位、国際標準、シームレス測位、相互運用、地球観測モニタ、超小型衛星、デュアルユース、防災減災、リモートセンシング

ICT: 情報通信技術

位置情報サービス、オープンデータ、行動分析、システムダイナミクス、地理空間情報システム、ビッグデータ、ヒューマンインタフェース、ユビキタスコンピューティング

Community Design: 街づくり・地域活性・ヘルスケア

スマートシティ、ソーシャルキャピタル、ソーシャルセントラードデザイン、地域ブランディング、ファシリテーション、フューチャーセンター、フューチャーセッション、ヘルスリテラシー

Innovation: イノベーション

アイデアソン、デザインプロセス、ハッカソン、ビジネスモデル、ビジュアル思考、フィールドワーク、プロトタイプング、ワークショップ、ソーシャルネットワーク



アジア工科大学院、チュラロンコン大学、東京海洋大学、東京大学、他関連企業とのスマートシティ共同実証実験(バンコク)

デザイン工房

2012年4月、ユビキタス通信ラボと共同で日吉キャンパス西別館にワークショップスペースとデザイン工房の両方の機能を兼ね備えたスマートスペースを開設しました。学生が中心となってレイアウトのデザインからペンキ塗りまで行ったスマートスペースでは、地域や産業界の方々とのワークショップや、3Dプリンタによるプロトタイプ、人工衛星の信号受信など様々な活動が行われており、ラボの拠点としての機能を果たしています。



デザイン工房(日吉キャンパス西別館)



慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科附属 SDM 研究所

〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1 慶應義塾大学 協生館
Tel: 045-564-2518 Fax: 045-562-3502 E-mail: sdm@info.keio.ac.jp

SDM
System Design and Management